

注3

大学番号：19

[平成23年度設置]

計画の区分：研究科設置

注1

事前伺い

群馬大学大学院 保健学研究科

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 群馬大学  
平成24年5月1日現在

作成担当者

総務部企画評価課

職名・氏名 湯本 直哉

電話番号 027-220-7015

F A X 027-220-7030

e-mail kk-akikaku1@jimu.gunma-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は届出時基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部  
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成24年3月12日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目 次

	頁
1. 調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2. 授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	8
3. 既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・	14
4. 教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・	15
5. その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・	17

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 群馬大学

## (2) 大学名

群馬大学

## (3) 大学の位置

〒371-8511  
群馬県前橋市昭和町3-39-2  
( 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2 )

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成22年度開設の博士後期課程の場合(平成24年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
保健学研究科 保健学専攻(博士前期課程)  修士(保健学)	2年	50人	100人	基礎となる学部名等  医学部保健学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員超過率	備考
	平成22年度	平成23年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	50人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	50人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	0.92倍	
志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	46 (21) [ - ]	( ) [ ]	68 (30) [ - ]	( ) [ ]		
受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	44 (20) [ - ]	( ) [ ]	66 (29) [ - ]	( ) [ ]		
合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	43 (20) [ - ]	( ) [ ]	54 (20) [ ]	( ) [ ]		
B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	39 (20) [ - ]	( ) [ ]	53 (20) [ - ]	( ) [ ]		
入学定員超過率 B/A			0.78倍		1.06倍			

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 届出書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ ]	[ ]	[ - ] 39	[ - ] -	[ - ] 53	[ - ]	
2年次	/		[ - ] 69	[ - ] -	[ - ] 52	[ - ]	
3年次	/		/		[ ]	[ ]	
計	[ ]	[ ]	[ - ] 108	[ ]	[ - ] 106	[ ]	

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成22年度開設の博士後期課程の場合(平成24年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
保健学研究科 保健学専攻(博士後期課程)  博士(保健学)	3年	10人	30人	基礎となる学部等  医学部保健学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(4) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員超過率	備考
	平成22年度		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 人 ( ) [ ]		10人 一人 ( ) [ ]		10人 人 ( ) [ ]		1.15倍	
志願者数	( ) ( ) [ ] [ ]		15 ( ) [ 1 ] [ ]		22 ( ) [ 2 ] [ ]			
受験者数	( ) ( ) [ ] [ ]		15 ( ) [ 1 ] [ ]		22 ( ) [ 2 ] [ ]			
合格者数	( ) ( ) [ ] [ ]		10 ( ) [ 1 ] [ ]		13 ( ) [ 2 ] [ ]			
B 入学者数	( ) ( ) [ ] [ ]		10 ( ) [ 1 ] [ ]		13 ( ) [ 2 ] [ ]			
入学定員超過率 B/A			1.00倍		1.30倍			

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 届出書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ ]	[ ]	[ 1 ] 10	[ - ] -	[ 2 ] 13	[ - ]			
2年次	/		[ - ] 16	[ - ] -	[ 1 ] 9	[ - ]			
3年次			[ - ] 64	[ - ] -	[ - ] 65	[ - ]			
計	[ ]		[ 1 ] 90		[ 3 ] 87				

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成21年度 入学者	人	0人	平成21年度	人	人		0%
			平成22年度	人	人		
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
平成22年度 入学者	人	0人	平成22年度	人	人		0%
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
平成23年度 入学者	39人	0人	平成23年度	人	人		0%
			平成24年度	人	人		
平成24年度 入学者	53人	0人	平成24年度	人	人		0%
合計	92人	0人					0%

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)

・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、

【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他



(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成21年度 入学者	人	0人	平成21年度	人	人		0%
			平成22年度	人	人		
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
平成22年度 入学者	人	0人	平成22年度	人	人		0%
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
平成23年度 入学者	10人	1人	平成23年度	人	人	家庭の事情	0.1%
			平成24年度	人	人		
平成24年度 入学者	13人	0人	平成24年度	人	人		0%
合計	23人	1人					0.0%

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)

・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、

【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」のように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<保健学研究科 保健学専攻 博士前期課程>

### (1) 授業科目表

(基礎保健学ユニット)											
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
ユニット 目 コ	医療倫理学特論	1・2後		2							
	医療経済政策学特論	1・2後		2							
	基礎保健データ解析学	1・2前		2		2	1	1			
	ホリスティックケア特論	1・2後		2		1		1			
看護学 分野	看護教育論	1・2前		2		1					
	看護理論	1・2前		2		2		1			
	コンサルテーション論	1・2後		2		3					
	看護政策論	1・2前		2		1					
	看護研究方法論	1・2前		2		3		1			
	看護管理論	1・2前		2		1					
	基礎看護学特論	1・2前		2		1		2			
	基礎看護学演習	1・2後		2		1		2			
	基礎看護学特別研究	2通		10		2					
	看護管理学特論	1・2前		2		1					
	看護管理学演習	1・2後		2		1					
看護管理学特別研究	2通		10		1						
看護学特別セミナー	1・2前		2								
生体情報 分野 検査科学	分子情報分析科学特論	1・2前		2		3	2				
	分子情報分析科学演習	1・2後		2		3	2				
	分子情報分析科学特別研究Ⅰ	2通		10		1					
	分子情報分析科学特別研究Ⅱ	2通		10		1	1				
	分子情報分析科学特別研究Ⅲ	2通		10		1	1				
	生体情報検査科学特別セミナー	1・2前		2		10 11	4				定年退職（後任採用予定）
リハビリ テーション 学 分野	病態障害解析学特論	1・2前		2		2					
	病態障害解析学演習	1・2後		2		2			1		
	機能評価回復学特論	1・2前		2		2	1				
	機能評価回復学演習	1・2後		2		2	1		1		
	基礎理学療法学特別研究	2通		10		2	1				
	作業活動分析学特論	1・2前		2		2					
	作業活動分析学演習	1・2後		2		2					
	作業機能評価学特論	1・2前		2		2					
	作業機能評価学演習	1・2後		2		2					
	基礎作業療法学特別研究	2通		10		3 2					担当教員の増員
リハビリテーション学特別セミナー	1・2前		2		2						
(応用保健学ユニット)											
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
ユニット 目 コ ア	生活習慣病特論	1・2前		2		5					
	がん病態機能学	1・2前		2		5					
	先端医療特論	1・2後		2		1					
	臨床試験特論	1・2後		2		2					
	ウイメンズヘルスト論	1・2後		2		1					
	学外特別研修	1・2後		2		1					
	慢性看護学特論Ⅰ	1・2前		2		1	1	1			
	慢性看護学特論Ⅱ	1・2前		2		2		1			
	慢性看護学特論Ⅲ	1・2前		2		4	1	2			
	慢性看護学演習Ⅰ	1・2後		2		1		1			
	慢性看護学演習Ⅱ	1・2後		2		2		1			
	慢性看護学演習Ⅲ	1・2後		2		2		1			
	慢性看護学演習Ⅳ	1・2後		2		2	1	1			
	慢性看護学実習Ⅰ	1後		2		1		1			
	慢性看護学実習Ⅱ	2前		2		1		1			
	慢性看護学実習Ⅲ	2前		2		1		1			
	慢性看護学特別研究	2通		10		1					
	がん看護学特論Ⅰ	1・2前		2		3					
	がん看護学特論Ⅱ	1・2前		2		3					

看護学分野	がん看護理論	1・2前	2	4								
	がん看護学演習Ⅰ	1・2後	2	2								
	がん看護学演習Ⅱ	1・2後	2	2								
	がん看護学演習Ⅲ	1・2後	2	2								
	がん看護学演習Ⅳ-1	1・2後	2	3								
	がん看護学演習Ⅳ-2	1・2後	2	1								
	がん看護学演習Ⅳ-3	1・2後	2	1								
	がん看護学実習Ⅰ	1後	2	2				1				
	がん看護学実習Ⅱ	2前	2	2				1				
	がん看護学実習Ⅲ	2前	2	2				1				
	がん看護学特別研究	2通	10	2								
	精神看護学特論	1・2前	2	1								
	精神看護学演習	1・2後	2	1								
	精神看護学特別研究	2通	10	1								
	母性看護学・助産学特論	1・2前	2	2			1					
	母性看護学・助産学演習	1・2後	2	2			1					
	母性看護学・助産学特別研究	2通	10	2								
	小児看護学特論	1・2前	2		1	1						
	小児看護学演習	1・2後	2		1	1						
	小児看護学特別研究	2通	10		1							
看護学特別セミナー	1・2前	2										
生体情報検査科学分野	機能情報解析学特論	1・2前	2	2								
	機能情報解析学演習	1・2後	2	2								
	機能情報解析学特別研究Ⅰ	2通	10	1								
	機能情報解析学特別研究Ⅱ	2通	10	1								
	組織・細胞情報解析学特論	1・2前	2	1	1					定年退職（後任採用予定）		
	組織・細胞情報解析学演習	1・2後	2	2	3							
	細胞情報解析学特論Ⅰ	1・2前	2	1	1							
	細胞情報解析学特論Ⅱ	1・2前	2	1	2					定年退職（後任採用予定）		
	組織・細胞情報解析学特別研究Ⅰ	2前	10	1	1							
	組織・細胞情報解析学特別研究Ⅱ	2前	10	1	2					定年退職（後任採用予定）		
臨床試験演習	1・2後	2	3									
生体情報検査科学特別セミナー	1・2前	2	10	4					定年退職（後任採用予定）			
リハビリテーション学分野	運動器障害学特論	1・2前	2	2								
	運動器障害学演習	1・2後	2	2								
	スポーツ理学療法学特論	1・2前	2	2								
	スポーツ理学療法学演習	1・2後	2	1				1				
	運動器・スポーツ理学療法学特別研究	2前	10	2								
	作業活動応用学特論	1・2前	2	1		0	1			担当教員の変更		
	作業活動応用学演習	1・2後	2	1		0	2			担当教員の変更		
	作業機能獲得学特論	1・2前	2	1		0	1			担当教員の変更		
	作業機能獲得学演習	1・2後	2	1		0	2			担当教員の変更		
	心身機能作業療法学特別研究	2通	10	1		0						
リハビリテーション学特別セミナー	1・2前	2	2									
(地域・国際保健学ユニット)												
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ユニットコア科目	国際協力・保健学特論	1・2通		2		1						
	加齢・老年学特論	1・2前		2		4	1					
	異文化コミュニケーション論	1・2通		2		1						
	地域保健医療研究概論	1・2前		2		10	5					
	地域精神保健特論	1・2通		2		1						
	医療保健英語Ⅰ	1・2通		2			1					
	医療保健英語Ⅱ	1・2通		2			1					

看護学分野	老年看護学特論Ⅰ	1・2前		2	0	1	1			担当教員の変更
	老年看護学特論Ⅱ	1・2前		2	±0	1	1			担当教員の変更
	老年看護学特論Ⅲ	1・2前		2	±0	1	1			担当教員の変更
	老年看護学演習Ⅰ	1・2後		2	±0	1	1			担当教員の変更
	老年看護学演習Ⅱ	1・2後		2	±0	1	1			担当教員の変更
	老年看護学演習Ⅲ	1・2後		2	±0	1	1			担当教員の変更
	老年看護学演習Ⅳ	1・2後		2	±0	1	1			担当教員の変更
	老年看護学実習Ⅰ	2前		2	±0	1				担当教員の変更（後任採用予定）
	老年看護学実習Ⅱ	2前		2	±0	1				担当教員の変更（後任採用予定）
	老年看護学実習Ⅲ	2前		2	±0	1				担当教員の変更（後任採用予定）
	老年看護学特別研究	2通		10	±0	1				担当教員の変更（後任採用予定）
	在宅看護学特論	1・2前		2	1					
	在宅看護学演習	1・2後		2	1					
	在宅看護学特別研究	2通		10	1					
	地域看護学特論	1・2前		2	1		1			
	地域看護学演習	1・2後		2	1		1			
	地域看護学特別研究	2通		10	1					
	地域健康推進学特論	1・2前		2	1	1				
	地域健康推進学演習	1・2後		2	1					
	地域健康推進学特別研究	2通		10	1					
	国際看護学特論	1・2前		2	1					
	国際看護学演習	1・2後		2	1					
	国際看護学特別研究	2通		10	1					
看護学特別セミナー	1・2前		2							
生体情報検査科学分野	生体防衛学特論	1・2前		2	1	1				
	生体防衛学演習	1・2後		2	1	1				
	生体防衛学特別研究	2通		10	1	1				
	地域・国際公衆保健学・疫学特論	1・2前		2	2					
	地域・国際公衆保健学・疫学演習	1・2後		2	2					
	地域・国際公衆保健学・疫学特別研究	2通		10	2					
	感染管理学特論	1・2後		2	2	1				
	感染管理学演習	1・2後		2	1					
	生体情報検査科学特別セミナー	1・2前		2	10	4				定年退職（後任採用予定）
リハビリテーション分野	地域・国際理学療法学特論	1・2前		2	1	1				
	地域・国際理学療法学演習	1・2後		2	1	1				
	地域・国際理学療法学特別研究	2通		10	1	1				
	地域・国際作業療法学特論	1・2前		2	1	1				
	地域・国際作業療法学演習	1・2後		2	1	1				
	地域・国際作業療法学特別研究	2通		10	1	1				
	リハビリテーション学特別セミナー	1・2前		2	2					

- (注) ・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。  
・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。  
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
	144		144	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

## 2 授業科目の概要

<保健学研究科 保健学専攻 博士後期課程>

### (1) 授業科目表

(共通コア科目)												
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ア 共通科目	医学哲学・倫理学セミナー	1・2通		2								
	応用保健学セミナー	1・2通		2		11	4					
	地域・国際保健政策論	1・2後		2		1						
(博士後期課程 看護学領域)												
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	看護学研究概論	1前		2		5						
	基礎看護学特講	1・2前		2		2						
	基礎看護学演習	1・2後		2		2						
	看護管理学特講	1・2前		2		1						
	看護管理学演習	1・2後		2		1						
	基礎看護学特別研究	3通		4		2						
応用科目	慢性・がん看護学特講	1・2前		2		3						
	慢性・がん看護学演習	1・2後		2		3						
	精神看護学特講	1・2前		2		1						
	精神看護学演習	1・2後		2		1						
	母子看護学・助産学特講	1・2前		2		2						
	母子看護学・助産学演習	1・2後		2		2						
	応用看護学特別研究	3通		4		6						
地域・国際科目	老年看護学特講	1・2前		2		0 ± 0	1					定年退職 (後任採用予定)
	老年看護学演習	1・2後		2		0 ± 1	1					定年退職 (後任採用予定)
	在宅看護学特講	1・2前		2		1						
	在宅看護学演習	1・2後		2		1						
	地域看護学特講	1・2前		2		1						
	地域看護学演習	1・2後		2		1						
	国際看護学特講	1・2前		2		1						
	国際看護学演習	1・2後		2		1						
	地域健康推進学特講	1・2前		2		1						
	地域健康推進学演習	1・2後		2		1						
地域・国際看護学特別研究	3通		4		4 ± 5						定年退職 (後任採用予定)	
(生体情報検査科学領域)												
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	生体情報検査科学研究概論	1前・後		2		5						社会人学生のため後学期夜間開講追加
	分子情報分析科学特講	1・2前		2		3	2					
	分子情報分析科学演習	1・2後		2		3	2					
	基礎情報科学特別研究	3通		4		3						
応用科目	機能情報解析科学特講	1・2前		2		2						
	機能情報解析科学演習	1・2後		2		2						
	組織・細胞情報解析科学特講	1・2前		2		3						
	組織・細胞情報解析科学演習	1・2後		2		3						
	応用情報科学特別研究	3通		4		4 ± 5						定年退職 (後任採用予定)
地域・国際科目	生体防御学特講	1・2前		2		1						
	生体防御学演習	1・2後		2		1						
	地域・国際疫学特講	1・2前		2		2						
	地域・国際疫学演習	1・2後		2		2						
	医療経済政策学特講	1・2前		2		2						
	地域・国際情報科学特別研究	3通		4		3						

(リハビリテーション学領域)												
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	リハビリテーション学研究概論	1前		2		5						
	基礎理学療法学特講	1・2前		2		2	1					
	基礎理学療法学演習	1・2後		2		2	1					
	基礎作業療法学特講	1・2前		2		3 2						担当教員の増員
	基礎作業療法学演習	1・2後		2		3 2						担当教員の増員
	基礎リハビリテーション学特別研究	3通		4		5 4						担当教員の増員
応用科目	精神・脳機能障害リハビリテーション学特講	1・2前		2		3						
	精神・脳機能障害リハビリテーション学演習	1・2後		2		3						
	健康・スポーツ障害リハビリテーション学特講	1・2前		2		2						
	健康・スポーツ障害リハビリテーション学演習	1・2後		2		2						
	応用リハビリテーション学特別研究	3通		4		4						
地域・国際科目	地域・国際リハビリテーション学特講	1・2前		2		2	1					
	地域・国際リハビリテーション学演習	1・2後		2		2	1					
	地域・国際リハビリテーション学特別研究	3通		4		2						

(導入科目)												
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
科導目入	高齢者疾患予防特講	1前		2		1						
	地域・国際保健学特講	1前		2		1						
	全人的医療学特講	1前		2		1						

- (注) ・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
	59		59	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。(ただし, 未開講科目があった場合は, (1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\phantom{0.00}}$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称	群馬大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
教育学部 学校教育教員養成課程	4	220		880	学士(教育学)	1.04	H11	群馬県前橋市 荒牧町4-2	
社会情報学部			3年次					群馬県前橋市	
情報行動学科	4	50	10	220	学士(社会情報学)	1.04	H18	荒牧町4-2	
情報社会科学科	4	50	10	220	学士(社会情報学)	1.07	H18		
医学部			2年次					群馬県前橋市	
医学科	6	108	15	635	学士(医学)	1.00	S24	昭和町3-39-2	
保健学科	4	160	10	675	学士(看護学) 学士(保健学)	1.05	H8		
工学部(昼間コース)			3年次						
応用化学・生物化学科	4	170	30	680	学士(工学)	1.04	H19	群馬県桐生市	
機械システム工学科	4	70		280	学士(工学)	1.08	H元	天神町1-5-1	
生産システム工学科	4	40		160	学士(工学)	1.08	H19		
環境プロセス工学科	4	40		160	学士(工学)	1.10	H19	群馬県太田市	
社会環境デザイン工学科	4	40		160	学士(工学)	1.10	H19	本町29-1	
電気電子工学科	4	70		280	学士(工学)	1.08	H元	(生産システム工学科のみ)	
情報工学科	4	50		200	学士(工学)	1.07	H元		
応用化学科	4	—		—	—	学士(工学)	—	H元	平成19年度より募集停止
材料工学科	4	—		—	—	学士(工学)	—	H元	平成19年度より募集停止
生物化学工学科	4	—		—	—	学士(工学)	—	H元	平成19年度より募集停止
建設工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	H元	平成19年度より募集停止	
工学部(夜間主コース)									
生産システム工学科	4	30		120	学士(工学)	1.09	H19	群馬県太田市	
応用化学科	4	—		—	学士(工学)	—	H元	本町29-1	
生物化学工学科	4	—		—	学士(工学)	—	H元	(生産システム工学科のみ)	
機械システム工学科	4	—		—	学士(工学)	—	H元	平成19年度より募集停止	
電気電子工学科	4	—		—	学士(工学)	—	H元	平成19年度より募集停止	
情報工学科	4	—		—	学士(工学)	—	H元	平成19年度より募集停止	

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・ 「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。



#### 4 教員組織の状況

<保健学研究科 保健学専攻（博士前期課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
42	42	84	0	40	43	83	0	
( 41 )	40	( 81 )	( 0 )	[ Δ2 ]	[ 1 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、**設置時に予定されていた完成時の人数**を記入するとともに、( )内に**開設時**の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成24年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。  
 (記入例：1名減の場合：Δ1)

#### 4 教員組織の状況

<保健学研究科 保健学専攻（博士後期課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
31	53	84	0	31	52	83	0	
( 30 )	( 51 )	( 81 )	( 0 )	[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、**設置時に予定されていた完成時の人数**を記入するとともに、**( ) 内に開設時**の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成24年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、**[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。**  
 (記入例：1名減の場合：Δ1)

## 5 その他全般的事項

<保健学研究科 保健学専攻>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )
- b 公表予定時期 (平成24年 7月 1日 )
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・  承諾しない )
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス  
(http://www. )

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。  
なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secchi@mext.go.jp](mailto:d-secchi@mext.go.jp)  
件名は「【調査係あて】AO報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。